



みんなでチャレンジ! いきいき!!

第10号 令和6年8月6日 呉市立広小学校(文責: 校長 後東貴之)

○教育目標「学びいっぱい・笑顔いっぱい・元気いっぱいの『ひろっこ』の育成」

体育館ワックスがけ



7月31日(水)に、保護者・子供のボランティアの方たちと先生方で、体育館のワックスがけを行いました。ほこりを落とし、掃き掃除をした後に、フロアを雑巾がけしました。そしてフロア全面に体育館用のワックスをかけることができました。ドアのガラス部分もきれいにふいてくださり、あっという間に体育館をきれいにすることができました。ご協力ありがとうございました。

みなさん、これからも体育館を大切に使いましょう。

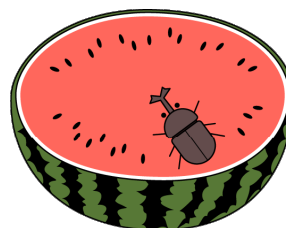


先生たちもがんばってます

8月2日(金)に、初任者研修として、教師1年目の山下先生と新宅先生が中新開保育所で保育体験をさせていただきました。「遊びは学び」という乳幼児期の教育・保育の基本的な考え方を理解するとともに、子供の支援の在り方を実際にみさせていただきました。二人共にすばらしい経験をさせていただいたことを2学期からの教育活動につなげてくれると思います。中新開保育所の先生方、ご指導ありがとうございました。



夏休みもいよいよ後半!



夏休みもいよいよ後半に入ります。8月5日(月)の朝日小学生新聞に掲載されていた教育評論家の親野智可等さんの「夏休み後半のアドバイス」の記事を紹介します。参考にしてください。

まず、宿題の残りや、やり忘れがないかをチェックしましょう。時間がたてばたつほど心の重しになって、気持ちが晴れなくなってしまいます。テーブルの上に、まだやっていないものを集めて「見える化」し、計画通りでなければ見直すといいと思います。

生活リズムが乱れている人もいるかもしれませんね。毎日同じ時間に同じことをすると決めると、いちいち「勉強しよう」と決断しなくてもできるので、自分が楽になりますよ。私が重要と思うのが、お風呂に入る時間を同じにすること。温まった体が冷えるときに人は眠くなります。お風呂の時間を決めると、ねる時間や起きる時間も決まっていきます。

夏休みの「休み」には、二つの意味があります。心と体を休めることと、遊びもふくめて好きなことをする時間をとることです。いつも張りつめた弓のような状態は望ましくないので、自分の好きなこと、熱中していることを夏休みにたっぷりするのも大事です。